

経 済 民 生 常 任 委 員 会 記 録

令和6年8月28日（水）午後1時29分～午後1時34分（9階909会議室）

○出席委員（8名）

委 員 長	根本 雅昭
副委員長	二階堂利枝
委 員	七島 奈緒
委 員	佐原 真紀
委 員	後藤 善次
委 員	村山 国子
委 員	羽田 房男
委 員	真田 広志

○欠席委員（1名）

委 員	白川 敏明
-----	-------

○市長等部局出席者（なし）

○案 件

所管事務調査「持続可能な農業の振興に関する調査」

1 行政視察について

午後1時29分 開 議

（根本雅昭委員長）それでは、ただいまから経済民生常任委員会を開会いたします。

白川敏明委員より、本日1日間欠席の連絡がありましたので、ご報告いたします。

議題は、お手元に配付のとおりです。

持続可能な農業の振興に関する調査についてを議題といたします。

まず、行政視察についてを議題といたします。

前回の委員会において、視察先の候補につきまして正副委員長にお任せいただきました。1回目、振り返りですけれども、今年1月30日から2月1日までの視察先は、スマート農業、ブランド化などを中心に、宇都宮市、甲府市、豊橋市への視察を行いました。そして、次回といたしまして、11月6、

7、8日、3日間の視察先の候補として、米の生産が盛んな自治体、新規就農者支援が手厚い自治体、そして現地視察が可能なスマート農業先進自治体を中心に3か所選定いたしましたので、お手元の資料をご覧くださいと思います。

概要を説明いたします。まず、1か所目は新潟県長岡市です。長岡市を有する新潟県は、米の生産量、皆様ご存じのとおり、全国第1位で、市町村別でも長岡市は毎年トップクラスの生産量を誇っております。そのほかに長岡野菜などがとても有名な市でございます。主な取組ですけれども、スマートアグリ長岡では、誰でも手軽に、気軽にスマートアグリを学べ、体験できる研修施設を整備しております。こちらでの現地視察を可能だということですので、こちら予定しております。そのほか、IoTセンサーを設置したデータをモニタリングして蓄積するIoTモニタリング事業、生産量が多い米に関わる事業である環境保全米ブランド、長岡うまい米コンテストなどが行われております。いずれにしても、どちらも全て先進的な事業であります。

そして、2か所目、群馬県高崎市を予定しております。高崎市は、高冷地の冷涼な気候や豊かな土壌と水を生かした農業が盛んで、首都圏で人気の高崎そだちの農産物が有名であります。主な取組は、かがやけ新規就農者応援給付金、新規就農者研修施設等の新規就農者支援や、農業者支援のための地産多消推進事業、荒廃農地を解消するための市独自の農地再生推進事業補助などを創設しております。積極的に就農者への支援事業が展開されております。こちらも先進的な事業がずらっと並んでおります。

最後に、3か所目、長野県長野市となります。長野市は、都市近郊農業の利点を生かしまして、野菜、果物の生産量が全国トップクラスとなっております。主な生産物として、リンゴ、モモ、ブドウなどが有名であります。主な取組として、果樹生産を底上げするために、現状分析、付加価値を高める長野市産果樹ブランド化戦略、農山村で就農を希望する方への菜園付長期滞在施設、農業を始めた方、農業に関心のある方、そして農業への参入を目指す企業を対象とした専門的な知識、技術を総合的に学ぶことができる長野市農業研修センターなどを整備しております。3か所とも全て全国的にも非常に先進的な取組が行われております。

正副委員長といたしましては、この3か所を次回の行政視察の候補地として考えておりますけれども、皆様からご意見ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭委員長) それでは、この3か所の自治体と調整を進めさせていただければと思います。今後、聴取事項や日程などについてご協議をお願いしたいと思います。

以上でございますけれども、皆様から最後にございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭委員長) それでは、以上で経済民生常任委員会を終了いたします。

午後1時34分 散 会

經濟民生常任委員長 根 本 雅 昭